

藤沢記者クラブ各位

DX戦略推進プロデューサー「2名」採用決定！

新たに「デジタル職」を募集開始

～ さらなるDX推進に向けた取組 ～

「『藤沢』をDXせよ。」をスローガンに、本市初の「副業デジタル人材」であり、「DX戦略」のグランドデザインの構築を副市長(CIO)と共に担っていただく「DX戦略推進プロデューサー」を9月末から公募しました。

その結果、422名の方からご応募をいただき、書類選考・ビデオインタビュー・プレゼンテーションによる選考を経て、次の2名の方の採用が決定しました。

○ 森 義貴(もり よしたか)氏 39歳

パロアルトネットワークス株式会社 所属

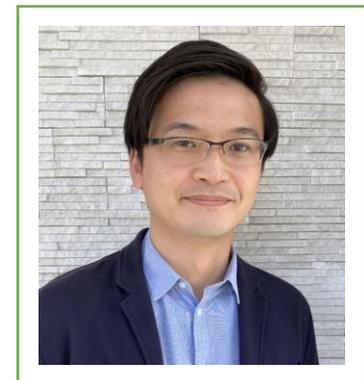
- ・ ITシステムに関わる企画立案、設計、構築、保守運用と様々なフェーズに関与した経験。
- ・ ビジネスプラン(中期経営計画など)に合わせたデジタル戦略を立案している経験。
- ・ インテグレーターとして、複数のシステムベンダー管理しプロジェクト推進するマネジメント経験。
- ・ インフラ分野のセキュリティ運用の高度化提案等を経験。



○ 中林 優介(なかばやし ゆうすけ)氏 37歳

大手コンサルティング会社 所属

- ・ 国内外のスマートシティや地域DXに関するプロジェクトに数多く取り組み、世界最先端の電子政府であるエストニア・フィンランドと日本企業の連携支援、アフリカにおける都市マスタープラン計画策定支援、東北の復興自治体におけるモビリティを切り口にした課題解決支援、関東の自治体におけるデータを活用した地域活性化支援等をリーダーとし推進した経験。



※ 委嘱期間：11月24日から2022年(令和4年)3月末まで(更新あり)

※ 勤務日数：2人合わせて月に4日程度、1日当たり3～4時間(原則オンライン)

また、さらなるDX推進に向けて、グランドデザインの構築後の各施策について、調整・実行する人材も必要不可欠と捉えています。

そのようなことから、2022年度（令和4年度）以降、DX推進の歩みを止めることなく、スピード感をもって進めるためにも、ICTに関する知識・資格・実務経験を有する「デジタル職（一般任期付職員）」を公募します。

○ デジタル職（一般任期付職員）

（1）任用期間

2022年（令和4年）4月1日から（最長5年間の任期）

（2）応募資格

次に掲げる基準をすべて満たす方

① 直近10年以内の経験において、ICT企業や企業のシステム関連部門等で、次の業務のいずれかに実際に従事した期間が5年以上あること

- ・企業等におけるICT戦略の企画・立案
- ・企業等に対するICT活用のコンサルティング
- ・システムの企画、設計、開発、運用管理

② 基本情報技術者試験合格者

③ ICT・デジタル技術を活用した自治体における各種DX施策の実現に対し、高い意欲を有していること

（3）応募開始日・募集人員等

2021年（令和3年）11月25日（木）から

「2名以内」

※ 藤沢市及び民間採用支援企業ホームページに募集要項等を掲載

（4）主な業務内容

- ① 自治体DXの推進に関すること
- ② 情報システムの標準化に関すること
- ③ ITガバナンスに関すること
- ④ 行政手続のオンライン化に関すること
- ⑤ AI・RPAの利用推進に関すること

*この資料に関する問い合わせ先

【DX戦略推進プロデューサーについて】

企画政策部デジタル推進室

担当：佐藤、入澤、谷本

内線：8660 直通：(0466)50-8261

【デジタル職（一般任期付職員）について】

総務部職員課

担当：戸塚、石田、増淵

内線：2250 直通：(0466)25-6463